



がん薬物療法専門医のコラム 第5回

標準治療について

みなさん こんにちは

今回は 標準治療 について 説明してみたいと思います。

『標準』 = 英語でいうと スタンダード ということになるかと思います。
何か商品を買うとき、スタンダードと きくと安物のような印象をいだく方もいるかもしれません。スペシャルとかエグゼクティブというようなもっといい治療があるようなイメージにもつながりそうです。

しかし、そのイメージは間違っています。

標準治療 というのは、現時点で最良と思われる治療 のことをいいます。

これは日本国内であれば、どこでも同一のものになります。

ですから、都会で受けられる標準治療が、田舎の病院で受けられないということはありません。

もちろん、現時点で最良ですから、未来は最良でなくなるかもしれません。

ただし、未来でもやはり最良のままかもしれません。

いずれにしても現時点で提供できる最もよい治療が標準治療なのです。

従って、どのがんになられた方でも、まずは 標準治療をすすめます。

標準治療は、1つだけの場合もあれば、がんの種類によっては、いくつか選択肢がある場合があります。いくつかある場合は、それぞれの治療の、利点、欠点を踏まえて、患者さんと医師が相談して方法をきめていきます。標準治療が1つしかない場合、それが患者さんにとって望まないものであれば、次善の方法で治療することになります。

ですので、標準治療というのは決して 程度の低い治療というものではなく、皆様にまずおすすめしなくてはいけないものであり、医療者として、特に理由もなく、標準治療以外をすすめるということがないようにしたいと肝に銘じて日々診療しています。

では、また。

